

# 賛育会ニュース

SAN-IKUKAI News



Vol. 643  
2018 Winter

社会福祉法人 賛育会  
広報誌



つながろう、ひとつに。  
ひろげよう、笑顔を。

100<sup>th</sup>  
ANNIVERSARY  
地域とともに100周年

## あなたとつながる、心のぬくもり

### 一〇〇周年の

### その先に向って

理事長 小堀 洋志



明けましておめでとうござい  
ます。

昨年、ノーベル平和賞が核兵器廃絶のための活動を続けてきたICANNに決まったことは嬉しいニュースでした。しかし、核兵器禁止条約が国連で採択されたにもかかわらず、核保有国はそれを完全に無視、そして被爆国である日本までが反対に回っています。

少子高齢化への対応は待ったなしの課題ですが、財源を十分に論議せず選挙対策重視で進められてきた『給付先行型福祉国家』は完全に行き詰まり、高齢者福祉、少子化対策への将来への舵取りは非常に難しいものとなっております。

今年3月に賛育会は100周年を迎えます。それに向けての準備、対応に多くの職員の方々が努力を続けられておられることを感謝いたします。賛育会がここまで続いてこられたのは、多くの諸先輩の熱い思いとたゆまぬ努力の結果であります。その歴史には多くの<sup>かんなん</sup>艱難、困難がありました。賛育会病院は関東大震災、第2次大戦の東京大空襲という二度にわたる壊滅的な打撃を受けました。しかし、そこで働く人々は聖書の言

葉のように忍耐を持って絶望的とも思える艱難を乗り越え、希望を高く掲げ、知恵と努力と祈りとで乗り切ってきたのです。周産期を中心とする医療から始められた賛育会の事業は、より広い医療へ、そして介護福祉、保育の分野へと広げられてきました。地域の求めを掘り起こし地域に寄り添う活動も最近ではより広範囲になされるようになりました。

その歴史を今一度見直すことが必要だと思えます。

私たちは将来を見越した地道な取り組みも行なっていく必要があります。各施設の大規模修繕も大分目処がつかまりました。これからは、老朽化し、早急な建て替えが求められている賛育会病院の建て替えを成功裏に行っていく必要があります。地域、患者、利用者の皆様に支持される日本一暖かいと言われる病院を目指し、キリスト教の愛の精神に基づいた賛育会病院を作り上げて行かなければなりません。どうか、一緒にこの事業のり出していきましょう。

今年2018年、私たちは100周年を祝いつつ、さらにその先に向かって力強い一歩を踏み出す記念すべき年としようではありませんか。

## 賛育会は

2018年3月16日に

100周年を迎えます。

100年前の1918年(大正7年)3月16日に、当時の東京帝国大学キリスト教青年会(東大YMCA)の有志が貧しい庶民のために無料診療を行なったことが全ての始まりでした。キリスト教の精神「隣人愛」に基づき、婦人と小児の保護・保健、救療を目的として「賛育会」は創立しました。隣人を愛す。この精神をもとに賛育会は地域の人々の「生きる」と「幸せ」を支援する活動を100年間行なってきました。

3月16日の当日に、創立100周年記念礼拝、式典を富士見町教会(飯田橋)、その後ホテルグランドパレス(九段下)に於いて感謝会を開催します。先人達の活動や支援者の方々へ感謝を表すとともに、これからの100年に向かって新たに進んでいくことを表明し、賛育会の未来へと繋げていきます。



富士見町教会

# SEAP2017が開催されました!

賛育会 エクセレント アクティビティーズ アンド プロジェクト

## ~ San-ikukai Excellent Activities and Projects ~



2017年11月25日(土)に東京清風園地域交流スペースにて、San-ikukai Excellent Activities and Projects (賛育会エクセレントアクティビティーズアンドプロジェクト)、通称SEAP(シープ)2017が開催されました。

このSEAPは昨年からの賛育会論文の新たなスタイルとして開始されたものです。「賛育会の各拠点における素敵な取り組みを、法人全体で共有して、各拠点での実践のレベルアップにつなげていく」という趣旨を引き継ぎつつ、より取り組みの様子が分かりやすく、また、発題者も発表しやすい形とすることで、賛育会の各現場での日々の取り組みを共有する機会が一層活発になることが期待されています。

第2回目となるSEAP2017では、全事業所から合計11件の応募があり、3時間半に及ぶ白熱した発表会となりました。

発表会後、審査委員会にて厳正な審査が行われた結果、次のような結果となりました。今年度は表彰が100周年記念式典で行われることから、最優秀賞・優秀賞に加え、100周年記念特別最優秀賞が設置されました。

受賞した皆さん、おめでとうございます! なお表彰作品については、論文としてまとめた上で冊子として、3月以降、各施設や100周年記念式典参加者、その他、外部の方々にも配布されます。

**100周年記念特別最優秀賞**  
抱え上げ介助ゼロを目指して  
〜持ち上げない介護推進プロジェクトの取り組み〜  
岩澤 亜子(相良清風園 機能回復訓練課)  
永田 千尋(相良清風園 介護課)

### 最優秀賞

経営栄養利用者に対する経口摂取への取り組み  
〜口から食べる楽しさを求めて〜  
多羅澤 朋美(豊野清風園 豊野中央デイサービスセンター)  
竹内 美咲(ゆたかの 看護課)  
傳田 樹里(ゆたかの 介護課)

### 優秀賞:3作品(発表順)

誤嚥性肺炎ゼロへの取り組み  
〜口腔ケアの効果と成果〜  
田中 香奈(相良清風園 介護課)

### ● 母児のリラクゼーション効果について

〜NICUでの音楽療法〜  
島 美奈子(賛育会病院 看護部)  
石井 沙織(賛育会病院 看護部)  
醍醐 正樹(賛育会病院 診療部)  
パールカフェ(家族懇談会の取り組み)  
〜豊野清風園での看取り介護とは〜  
米沢 忍(豊野清風園 看護課)  
黒岩 美紀(豊野清風園 介護課)

※氏名は代表者を先頭に、  
以下エントリーシート記載順

審査員長 齊藤 實氏  
審査員 植 清輔氏  
住田 学氏  
関根 義夫氏  
堀 建二氏  
柳沼 恵一氏

※審査員氏名は五十音順





屋上よりスカイツリーを臨む

「さんいくハイツ東あずま」が開設しました

2017年11月1日、賛育会では2番目、墨田区では6番目の都市型軽費老人ホーム「さんいくハイツ東あずま」が開設しました。4階建てで全20室。居室は約6畳の広さで冷暖房、ナースコール完備の個室です。共同でトイレ、浴室、食堂、オープン洗濯室を備えています。室内は全体的に木目調で、各階によりテーマカラーの異なる温かい雰囲気がつくられ、1階の食堂は窓が大きく開放的な空間です。また、こだわりの屋上は広々としたデッキで様々な催しができ、スカイツリーが眺望できる素晴らしいロケーションです。夏には、隅田川の花火大会も見えるのではないかと期待しています。東武亀戸線東あずま駅より徒歩4分。ぜひご見学にいらしてください。

（さんいくハイツ東あずま  
担当…清水・佐藤）

## クローズアップ 賛育会



今回は、さんいく保育園有明の管理栄養士重田奈々子さんを紹介いたします。園の管理栄養士は一人で食事に関する全てのことを的確に判断しなければなりません。安全で美味しい食事を提供する為、日々、奮闘努力をしています。本年一月には、重田さんにとっても大きな節目となるご結婚をされ、園と家庭との両輪を担うこととなりました。

有明は、兄弟園でもある清澄白河とは少し違った環境にあります。周囲には、高層マンションが点在し流通部門を担う配送センターや自動車のディーラーなどの会社が多い場所にあります。

日常においては、給食メニューの作成や委託業者への調理指導を行っています。調理された食事の提供の仕方からその食感や味に至るまでをこと細かに気配りし、温かみのある食事提供を心掛け、そのひとつひとつに一喜一憂する姿は重田さんの性格を現し



ている様に思われます。職員や園児から大変好感を得ています。園で最も大切にしている食育プログラムでは、園児ひとりひとりを思い浮かべ、クラスに適したアプローチをし、触ること、観ること、香りを感ずること、調理すること、食べることなど全ての五感を体験できるように配慮するなどご本人の素晴らしい感性を感じることが出来ます。誰しもが重田さんに好感を持ち「がんばれ」と応援したい存在です。ちなみにベリーグダンスが得意なようです。一度ご覧あれ。

## ピックアップ

### 新入職員の声！ Vol.16

一緒に働く新しい仲間の声をピックアップでご紹介



【趣味・特技】食べ歩き・剣道  
【マイブーム】お菓子の食べ比べ  
さんいく保育園清澄白河  
マキシマ アキコ  
牧島 絢子(保育士)  
(2017年4月採用)



【趣味・特技】食べ歩き  
【マイブーム】旅行  
東海清風園  
テラシマ エウタ  
寺島 悠太(介護員)  
(2017年4月採用)



【趣味・特技】音楽鑑賞  
【マイブーム】読書  
東海清風園  
ヤマダ メグミ  
山田 恵(介護員)  
(2017年4月採用)



【趣味・特技】YouTube  
鑑賞  
【マイブーム】ドライブ  
清風園  
マ ジュンナ  
佐久間 純那(介護員)  
(2017年4月採用)



【趣味・特技】ドライブ  
【マイブーム】掃除  
相良清風園  
コノノ ナリタダ  
河野 貞真(介護員)  
(2017年4月採用)

# 2017年度 施設長海外研修報告

公益財団法人愛恵福祉支援財団  
主権の施設長海外研修「世界の高齢  
者ケアを学ぶ」アメリカ・ポー  
ランド市における研修に参加し  
ました。期間は2017年9月24日  
から30日。研修の内容は、ポート  
ランド州立大学(オレゴン州)が企画



した Love&Grace Welfare Elderly  
Care Program によるものです。

研修1日目は、ポートランド州立  
大学のイーストホールでオリエン  
テーション。2日目はポートランド  
市内にあるメモリー・ケア・コミュ  
ニティ(8000坪の敷地に2階建

ての施設が6  
7棟)を訪問。講  
義・介護施設管  
理者のリーダー  
シップ。3日目は  
講義・インド・  
オブ・ライフ・  
ケア、午後はCC  
RC継続介護付  
きリタイヤメン  
ト・コミュニティ  
を訪問、2300  
0坪の土地に健  
康な高齢者から  
要介護、要医療の  
患者まで継続的  
に生活できるコ  
ミュニティ(施設  
群)。4日目は、認  
知症ケアに関す  
る講義、午後はア  
ドベンチストの  
CCRCを訪問。  
5日目は、民間会  
社が経営するリ  
ハビリ病院を訪  
問、日本人のナ



ス(責任者)が説明してくれました。  
午後は大きな病院が経営するデイ  
サービスセンター、ワンストップで  
医療・介護・生活相談にに応じてく  
れます。  
今回の研修で最も印象に残った  
のは、アメリカのホスピスケアで  
す。どこの訪問先でも終末ケアは、  
「ホスピスケア」を利用すると回答  
がありました。ホスピスケアの費用  
は、メデイケア(政府)によって支払  
われるといいます。在宅に限らず、  
リハビリ病院でさえ終末ケアは、外  
部のホスピスチームが請け負い、費  
用はメデイケアで賄われるという  
ことを初めて知りました。日本にも  
このような制度があったらどんな  
にいいだろうかと思いました。  
(たちばなホーム施設長 羽生隆司)

## 法人・事業所行事

2018年

- 1月31日 地域ネットワーク研修  
厚生労働省地域福祉専門  
官講演(法人全体)
- 2月18日 創立100周年地域活動  
記念行事「ゆずり葉の季  
節(はる)」公演(東海清風  
園・相良清風園)
- 2月22日 地域連携の会(賛育会病  
院)
- 3月3日 卒園式(さんいく保育園  
有明)
- 3月10日 卒園式(さんいく保育園  
清澄白河)
- 3月15日 卒園遠足(さんいく保育  
園有明)
- 3月16日 創立100周年記念礼  
拜・式典・感謝会
- 3月29日 進級式(さんいく保育園  
清澄白河)
- 3月30日 進級式(さんいく保育園  
有明)
- 4月1日〜3日 新入職員研修(法  
人全体)
- 4月2日 進級式(さんいく保育園  
有明)

賛育会ニュース 第643号 2018年冬号

編集発行人…西原良信

発行所…社会福祉法人 賛育会

東京都墨田区太平3-17-8

電話 03-3622-7614

印刷…(有)エースプリント